

September
2013

The Record

vol.646

2013 年度「STOP! 違法ダウンロード」キャンペーンスタート
「ミュージック・ジャケット大賞 2013」受賞作品発表



®

RIAJ
Recording Industry Association of Japan

Contents

Monthly News Digest.....	1
特 集	
2013 年度「STOP! 違法ダウンロード」	
キャンペーンスタート.....	3
特 報	
「ミュージック・ジャケット大賞 2013」	
受賞作品発表.....	7
PICK UP	9
ヒット曲で振り返る昭和	11
Data File.....	12
Monthly Production Report	13
GOLD DISC	14

7/23

第50回RIAJセミナー開催

7月23日、当協会会議室において、第50回RIAJセミナー「近時の人事労務における留意点について」が開催された。当日は、三上安雄弁護士を講師に招き、(1)労働契約法改正に伴う実務対応(2)高年法改正に伴う実務的対応(3)問題社員に対応する際の注意点および法的対応の3項目に関して、それぞれ具体的事例の紹介や留意点などの解説が行われた。会員社の人事総務担当者を中心に34名が参加した。



7/31

「学校×音楽×著作権」 セミナーを実施

著作権教育に関する研修会を教育関係者に実施

7月31日、当協会とNPO法人企業教育研究会(ACE)の協力による、第1回「学校×音楽×著作権」セミナーが開催された。

当協会はACEと2011年から「社会とつながる音楽・教育研究会」を開始し、広く一般の参加者を募り音楽著作権や音楽産業に関する勉強会を開催してきた。今回の研修会は、小・中・高等学校の教育関係者を対象に参加者を募集し、ACEから首都圏の教育委員会などの教育関係各所に呼びかけを

行うといったかたちで開催された。

セミナーは、ACE理事長の藤川大祐・千葉大学教授による「スマートフォンの普及と情報モラル・著作権教育」をテーマとした基調講演で始まった。講演では、中高生のスマートフォン所持率や最新のフィルタリングやアプリケーションの状況から、学校での授業・教材事例まで幅広く紹介された。

次に、庄司恵人・広報部部長より、「音楽配信の最新事情と協会の著作権啓発活動」をテーマにした講座が行われた。国内のレコード生産や有料音楽配信の統計データや、昨今の音楽配信サービスの傾向を解説したほか、違法ダウンロードの問題にも触れ、当協会が実施している著作権啓発活動について紹介が行われた。

最後に、楠本靖・法務部副部長より、著作権法の解説と学校での著作物利用についての講座が行われた。音楽著作権の概要から、昨年10月1日に施行された私的違法ダウンロードの罰則化までを網羅的に解説。また学校における音楽著作物の活用場面を想定し、著作権法との関わりについて、参加者とともにクイズ形式で考えた。

今後は教育委員会や校内研修会で開催を予定

講座後の質疑応答では、音楽著作物の教育現場での使用についての具体例を挙げたものを中心に、様々な内容の質問が挙がった。受講した教員からは「来学期から昼の校内放送を行う予定だったため、とても参考になりました」「著作権はグレーゾーンが多いが、著作権者にとってマイナスにならないように考えて行動すること、正しい知識を教えていくことが大切だと考える」「法が変わり、状況・環境が変わっているからこそ、学び続けることが大切



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

だと感じました」などの感想が寄せられた。

ACE と当協会は今後、教育委員会や校内研修会などからの開催依頼を受け付け、講師派遣などで協力していく予定である。



8 / 1

業界紙記者懇親会開催

8月1日、東京都渋谷区のセルリアンタワー東急ホテルにおいて、当協会は業界紙記者懇親会を開催した。初め

に当協会斉藤会長からの就任の挨拶がなされ、「昨年に引き続き世界一のマーケットを維持していきたい」と、世界の音楽市場第一位の座を維持できるようにとの意欲が述べられた。さらに、違法配信対策についても「協会のトッププライオリティとして引き続き注力してゆく」などといった抱負が語られた。引き続き、事務局から新たな委員会体制の発表がなされた。

出席いただいた記者の方々からは、斉藤会長への期待の言葉が寄せられるとともに「新人の発掘・育成」「違法音楽配信問題」などに関して、活発な質疑応答が行われた。

■ 新委員会体制（8月1日付）

【常任委員会】

（法制委員会）

委員長 北川 直樹 副会長

（情報・技術委員会）

委員長 原 康晴 副会長

（広報委員会）

委員長 小池 一彦 副会長

（マーケティング委員会）

委員長 重村 博文 副会長

【特別委員会】

（海外市場拡大委員会）

委員長 後藤 豊 理事

（予算委員会）

委員長 重村 博文 副会長

●●●当協会事務局人事●●●

■ 異動（8月1日付）

庄司 恵人

企画部部长（前：広報部部长 兼 企画部部长）

袴 俊雄

広報部部长 兼 専務理事付特命担当部長
（前：専務理事付特命担当部長）

「第20回日本プロ音楽録音賞2013」応募受付開始

一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本音楽スタジオ協会、日本ミキサー協会、一般社団法人演奏家権利処理合同機構 MPN、および当協会の5団体が主催する「第20回日本プロ音楽録音賞2013」の応募受付が開始された。

同賞は、音創りを通じて音楽とオーディオ文化の向上に努める録音エンジニアの感性と技術を評価し、音楽制作および録音に対する一般ユーザーの認識を高めることにより、音楽とオーディオ産業のソフト分野における一層の技術の向上ならびに録音エンジニアの地位の確立を図ることを目指すものである。

国内において企画され、2012年9月1日から2013年8月31日までの間に初めて発売および配信、または公に放送された音楽録音作品が審査の対象となる。

【応募作品部門の分類および授賞区分】

部門A 2ch パッケージメディア：クラシック

（CD、SACD、DVD、Blu-ray Disc の2ch ステレオ）

部門B 2ch パッケージメディア：ジャズ、フュージョン

（CD、SACD、DVD、Blu-ray Disc の2ch ステレオ）

部門C 2ch パッケージメディア：ポップス、歌謡曲

（CD、SACD、DVD、Blu-ray Disc の2ch ステレオ）

部門D 2ch ノンパッケージ：ジャンルを問わず

部門E サラウンド・サウンド：ジャンルを問わず

（パッケージメディアおよび配信音源等のマルチ ch サラウンド）

部門F 放送メディア：放送作品部門

（2ch ステレオおよびマルチ ch サラウンド）

（ラジオ番組：AM、FM、衛星放送／テレビ番組：地上波、衛星放送）

ベストフォーマー賞：部門A～Eの全応募作品よりベストパフォーマーを選定

新人賞：部門A～Eの全応募作品より選定

（但し、応募時年齢 35 歳までのミキシング・エンジニアによる作品を対象とする）

応募受付期間は、9月1日（日）から9月30日（月）までの必着とする。その他の詳細は、下記 URL を参照。

<http://www.japrs.or.jp/pmr/index.html>



2013年度「STOP! 違法ダウンロード」キャンペーンスタート

音楽関係7団体による「STOP! 違法ダウンロード広報委員会」^{※1}は、昨年10月1日に施行された「私的違法ダウンロード罰則化」の周知活動を目的として、様々な啓発活動をこれまでに実施してきた。

昨年10月法改正直後の内閣府調査^{※2}では、約70%が「私的違法ダウンロードの罰則化」に係る著作権法の改正を認知しているという結果が出ていたが、同委員会では更なる認知拡大を図るため今年度も引き続き「STOP! 違法ダウンロード」キャンペーンを展開し、違法ダウンロードの撲滅および著作権啓発を目指す。今号では同委員会が実施する今年度キャンペーンの各施策を特集として紹介する。

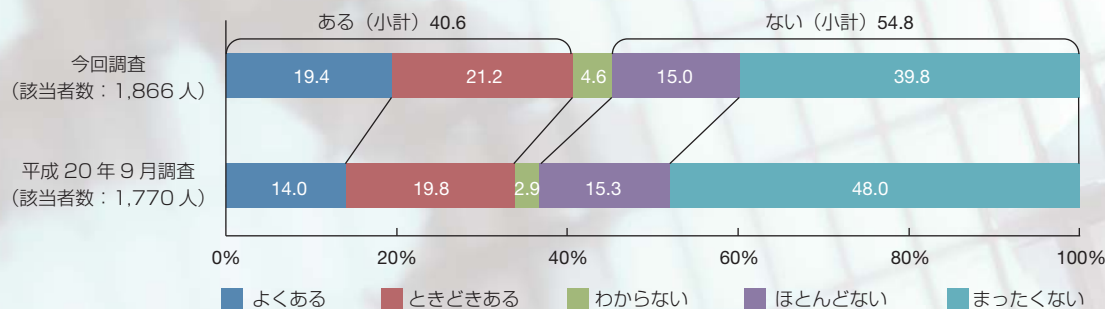
※1 2012年9月10日、一般社団法人日本音楽事業者協会、一般社団法人日本音楽制作者連盟、一般社団法人日本音楽出版社協会、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会実演家著作権隣接権センター、一般社団法人演奏家権利処理合同機構MPN、一般社団法人映像実演権利者合同機構、一般社団法人日本レコード協会の7団体により設立 (<http://www.stopillegaldownload.jp/>)

※2 「知的財産に関する特別世論調査」

「知的財産に関する特別世論調査」より

調査期間：平成24年10月4日～10月14日 調査対象：全国20歳以上の日本国籍を有する3,000人
有効回収数（率）：1,866人（62.2%）

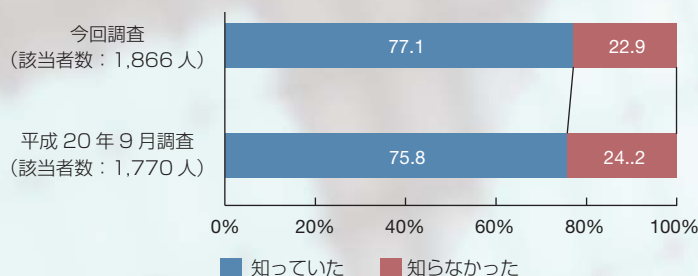
Q インターネット上で個人によりコンテンツが公開・共有されているのを見聞きしたことがあるか



(注)：平成20年9月調査では、「ここ数年の間に、インターネット上で個人により映画やアニメ、テレビ番組、音楽、ゲーム等が公開・共有されているのを見聞きしたことがありますか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

出典：内閣府政府広報室「知的財産に関する特別世論調査」

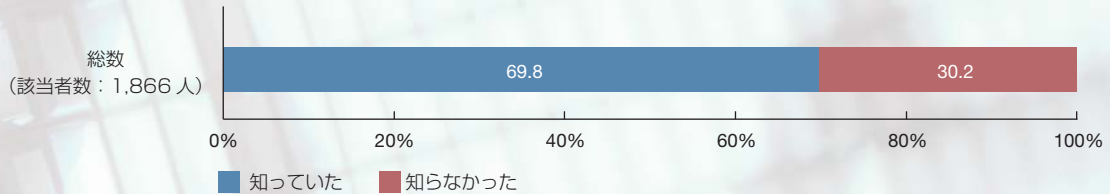
Q 他人のコンテンツを許諾なくインターネット上で公開・共有することが違法だと知っていたか



(注)：平成20年9月調査では、「あなたは、他人が権利を有する著作物を許諾なくインターネット上で公開・共有した場合、原則として違法となることをご存じでしたか。」と聞いている。

出典：内閣府政府広報室「知的財産に関する特別世論調査」

Q 有償で提供されているコンテンツが違法にインターネット上で公開・共有されたものだと知りながら、それをダウンロードする行為が、刑事罰の対象となることを知っていたか



出典：内閣府政府広報室「知的財産に関する特別世論調査」

2013年度「STOP! 違法ダウンロード」キャンペーン 各種施策

1. 動画投稿サイトなどにおけるウェブ広告出稿

昨年同様「私的違法ダウンロードの罰則化」メッセージに加え、今年度は「エルマーク」およびエルマークキャラクター「エルマークくん」をPRする内容のバナー広告を、夏期（7月末～8月）・冬期（12月末～1月：予定）2回に渡り以下のサイトに出品。

■ YouTube バナー広告



Flashを利用し下記の画像を展開



■ ニコニコ動画 バナー広告



■ スマートフォン バナー広告

検索エンジン（Yahooスマートフォン版）への検索連動型の広告を展開。



2. 夏フェスブース出展

この夏実施された(1)「FUJI ROCK FESTIVAL'13 / 新潟県南魚沼郡」(7/26 ~ 28)、(2)「ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2013 / 茨城県ひたちなか市」(8/2 ~ 4)、(3)「SUMMER SONIC 2013 / 千葉県千葉市」(8/10 ~ 11)、(4)「a-nation stadium fes. / 東京都調布市」(8/31 ~ 9/1)において、各主催者の協力のもとブースを出展し、私的違法ダウンロード罰則化およびエルマークの周知を目的としたノベルティ配布などの啓発活動を展開した。



ブースでは「STOP! 違法ダウンロード/エルマーク」などのパネル展示とともに「エルマーくん絆創膏」の配布、「エルマーくんボードと写真撮影でスマホ壁紙プレゼント」「著作権クイズ&アンケート」などを実施し、多くの来場者に本活動への理解を求めた。

■ エルマーくん絆創膏



■ エルマーくん壁紙 (スマートフォン専用)



3. 「STOP! 違法ダウンロード」啓発ポスター図書館配布

映画盗撮防止キャンペーン映像より製作した「STOP! 違法ダウンロード」啓発ポスターを全国約3,000カ所の図書館施設に配布。



日比谷図書文化館 2F図書フロア

また、文化庁にご協力いただき、同庁主催の平成25年度著作権講習会（都道府県著作権事務担当者・教職員・図書館等職員対象）にて同ポスターチラシ約1,100枚の配布も実施した。

■「STOP! 違法ダウンロード」啓発ポスター



昨年11月より全国3,300のスクリーンにおいて上映中の「映画盗撮防止キャンペーン」第3弾CMも、継続上映中である。

4. その他「エルマーク」専用サイト 周知啓発

エルマークのさらなる認知拡大を図るため、エルマーク専用サイト「知っておきたいエルマーク」(PC・スマートフォン・フィーチャーフォン共通 <http://www.riaj.or.jp/lmark/>)へのバナーリンク掲載を、会員社・配信事業者を中心に広く募集。



エルマークサイトバナー

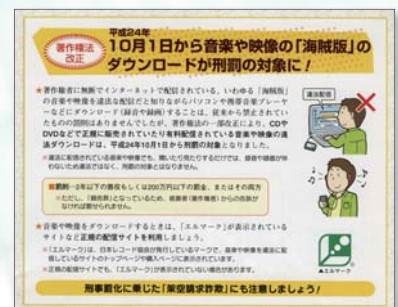
■参考：各企業や学校などで実施されている、違法ダウンロードやエルマークに関する啓発活動

「私的違法ダウンロードの罰則化」に係る著作権法の改正は、昨年10月1日の施行日を中心に新聞・ニュースなどで広く報道が行われた。施行日以降も、「罰則対象の行為について」「違法ダウンロード行為を行わないために」「エルマークとは」などの内容に関して、企業や学校などによる情報モラル教育としての取り組みが、各方面で自主的に実施されている。以下にその一部を紹介する。



有限会社シグナル 一般消費者向けパンフレット「くらし安全安心だより」(2012年10月末発行)掲載の「違法ダウンロード刑罰化」解説ページ

株式会社Z会 小学生コース保護者向け情報誌「zigzag time 4・5・6年生」2013年1月号掲載の「違法ダウンロード刑罰化」解説ページ



株式会社NTTドコモ「ケータイ安全教室」*1(中高生および保護者対象)、KDDI株式会社「KDDIケータイ教室」*2(中高生対象配布枚数限定)では、当協会製作のエルマーク啓発リーフレット「知っておきたいエルマーク」も補助教材として提供されている

*1 株式会社NTTドコモ「ケータイ安全教室」
安心・安全なモバイル社会の実現に向けて、携帯電話を使う際のマナーやトラブルへの対処方法などを啓発する教育支援活動

*2 KDDI株式会社「KDDIケータイ教室」
子どもたちがケータイを利用する際に守ってほしいルールやマナー、覚えておいてほしいケータイやインターネットにかかわるトラブルや事件・事故の事例を紹介し、子どもたちが自らの判断でリスクを回避する能力を身に付けるための講座



特 報

Special Report

「ミュージック・ジャケット大賞 2013」 受賞作品発表 - 好きな音楽があるように、好きな音楽ジャケットもきっとある! -



ミュージック・ジャケット大賞実行委員会が主催する「ミュージック・ジャケット大賞 2013」は、7月号掲載の大賞および部門賞候補、企画賞候補全 100 作品について「特設サイト (<http://mja.jp.com>)」「Music Jacket Gallery 2013 会場」において一般投票を実施し、この度、受賞作品を決定した。

2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日に当協会会員 65 社より発売された国内制作の音楽 CD および映像作品(洋楽を含む)を対象にエントリーされた作品から選出された、栄えある受賞作品を受賞コメントとともに以下に紹介する。

大 賞 Yun*chi 「Yun*chi」 CRCP-40334 (日本クラウン株式会社)

2012/11/14 発売

(アルバム部門 TOP の作品が総投票数 1 位となり、大賞作品に決定)

Yun*chi さん 受賞コメント

「ミュージックジャケット大賞 2013」という素晴らしい賞に Yun*chi のメジャーデビューミニアルバム「Yun*chi」を選んでいただきありがとうございます!

この作品は、“声”というワードを大切に作っていました。
吉田ユニさんの素敵なアイデアで、遠目で見るとリップに、近くで見ると Yun*chi が見えるようになっていて、「小さな私の声が遠くにも届きますように」という願いもこめてあります。
撮影も CG を使わず自分の体を使って、富士山が湖に写り込む逆さ富士のように、ユニさんをはじめスタッフの方達と微調整を繰り返し時間をかけて作っていったとても繊細で思い入れのたくさんある作品なので、このような大変素晴らしい賞に選んでいただいたこととても嬉しく思っております。

作品作りに関わってくださったすべての方々に感謝して、この賞をキッカケに更にたくさんの方の心にささるものを届けられるように努めて行きたいです。本当にありがとうございました!



(エントリー推薦コメント)

彼女の最大の魅力である“声”から、それを奏でる唇をイメージして自らをアイコン化。キュートでポップな Yun*chi ワールドを綺麗に表現しています。

デザイナー 吉田ユニさん 受賞コメント

「ミュージックジャケット大賞 2013」に選んでいただき、本当に嬉しく思っています。
デビューミニアルバムということで、Yun*chi さんのすてきな声がより多くの方に届いてほしいと思いながら作りました。Yun*chi さんの体と映り込みで、唇に見えるようなジャケットデザインで、衣装のフォルムにも映り込みにもこだわって、皆さんで力を合わせてできあがった作品です。
本当にありがとうございました!

シングル賞 MONKEY MAJIK 「If」 AVCH-78042 (エイベックス・エンタテインメント株式会社)

2013/2/27 発売

MONKEY MAJIK さん 受賞コメント

「ミュージック・ジャケット大賞 2013」「シングル賞」という素晴らしい賞を受賞できて大変嬉しく思っております。
CD のジャケットというものは、自分達にとって、作り手側の「想い」を、また「音楽」をイメージさせる大切な役割を持っているものと考えているので、みなさんの投票でこのジャケットを選んで頂けた事を本当に嬉しく思っています。ありがとうございます。
そして、デザイナーの山口さん、アートディレクターの本村さん・高橋さん、スタッフのみなさん、またいつも応援して下さっている皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。
これからも、皆様に「何かを」感じてもらえるような作品を創っていききたいと思います。
この度は、本当にありがとうございました。

アートディレクター 本村耕平さん、デザイナー 山口敏夫さん (CHANT. LLC) 受賞コメント

この度は名誉ある賞を受賞させていただきありがとうございます。
本作品のジャケット制作にあたり、多くの時間と労力を費やして下さったスタッフの皆様に感謝を申し上げます。
MONKEY MAJIK メンバーをはじめ「If」という素晴らしい楽曲、投票して下さった方々、そしてファンの皆様の存在がなければ、この CD ジャケットも受賞もこの世に存在しなかったことと思います。受賞を機に原点復帰。
これからも音楽とリスナーの間に立ち、楽曲に込められた「想い」や「メッセージ」と向き合い MONKEY MAJIK の世界観をちゃんと伝えていきたいと思っています。
最後に、MONKEY MAJIK の皆さん本当におめでとう!



(エントリー推薦コメント)

楽曲テーマの「別れ」をコラージュで表現。過去の回想や思い出で男性をカタチ作り、新たな旅立ちを連想させるイメージに仕上げました。このジャケットは次回作との連動型のデザインになっています。

映像賞**BUMP OF CHICKEN「BUMP OF CHICKEN GOLD GLIDER TOUR 2012」**
TFBQ-18136、TFXQ-78109 (株式会社トイズファクトリー)

2013/3/6 発売

BUMP OF CHICKEN さん 受賞コメント

この度はこのような名誉ある賞を頂き、ありがとうございます。

僕達はいつも基本的に、自分達の満足を基準に作品を作っていて、こういったジャケットのアートワーク等も例外ではありません。

そのような物を多くの人に支持して頂いた事を心からうれしく思います。

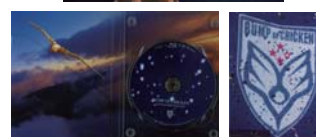
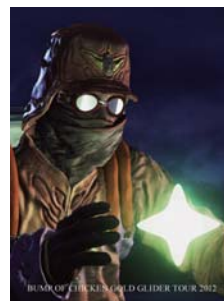
キャラクターをデザインしてくださったメビウス氏、そのキャラクターをCGで再現してくださった山崎貴監督・白組の皆さん、アートワークのタイクーングラフィックス、この作品に関わってくださった全てのスタッフと喜びを分かち合いたいと思います。
選んで頂いた皆さん、本当にありがとうございました。

Art Direction & Design Tycoon Graphics さん 受賞コメント

素晴らしい音楽を生み続ける最高のバンドと、彼らの唄を愛する大勢の人々を繋ぐジャケット・デザイン。

そこに携われるだけでもデザイナー冥利につきますが、今回のような賞をいただけた事は身に余る光栄です。

感謝です。精進します。

**(エントリー推薦コメント)**

“メビウス”の名で知られる仏の漫画家・ジャン・ジロー氏と「ALWAYS 三丁目の夕日」シリーズの映画監督・山崎貴氏により制作された、ライブのオープニング映像より象徴的な一場面がジャケットに！

企画賞 (2013 年テーマ: 動物)**矢野顕子「音楽堂」YCCW-10108**
(株式会社ヤマハミュージックコミュニケーションズ)

2010/2/10 発売

矢野顕子さん 受賞コメント

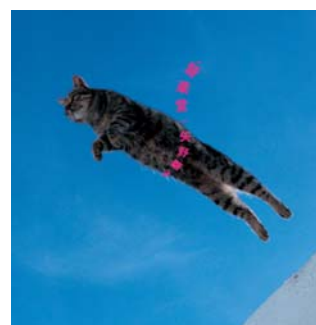
岩合さんの、ギリシャの猫を撮った写真集をみて、猫好きであってもなくても、この“猫が飛ぶ”という姿には感動を禁じ得ないはずである、という信念のもとにスタッフにお願いしました。実を結んでうれしいです。

Art Direction & Design 坂本志保さん 受賞コメント

紆余曲折を経て、最終的に矢野さんのアイデアと岩合光昭さんの写真の力で完成できた作品です。

全体を貫く包み込むようなピアノの音色、歌声の浮遊感、聴いていてワクワクする気持ちのよさが、青空と空飛ぶ猫でうまく伝わったかな。と思っております。全体のデザインも、録音を行った神奈川県立音楽堂を撮影させていただいたり、CD 盤を取ると現れる矢野さんの写真にもちょっとした遊びを入れたり、手触りのよい紙を使用したり、楽しい作りをさせていただきました。

矢野さんとの初めてのお仕事、皆様に選ばれて嬉しいです。関わってくださったすべての方々と喜び合いたいです。ありがとうございました。

**(エントリー推薦コメント)**

縦横無尽なピアノプレイとボーカルによる 15 曲を収録。ジャケットに使用された写真は、岩合光昭氏の作品。

その他詳細は、特設サイト (<http://mja.jp.com>) をご参照ください。



ミュージック ジャケット ギャラリー 2013

「日本の女性アイドル 500 ジャケット 1970-2013」トークイベント開催



8月号掲載の「ミュージックジャケットギャラリー 2013 (MJG2013)」では、開催期間中に3つのSPECIAL トークイベントが催され、多くのアイドルファンが会場に集った。今号ではその模様をレポートする。

◆「中川翔子 Special トークイベント」

(日時) 7月21日 16:00 ~ 16:30 (場所) MJG2013 新宿会場

(出演) 中川翔子 (進行: 久保田泰平 (音楽ライター))



MJG2013 会場でも展示された、自身の最新シングル「続 混沌」の等身大ジャケットパネルにサインを入れた中川翔子は「70年代からの500枚以上のアイドルたちのジャケットに囲まれて、40年の時を超えた旅ができるよう」と夢ごこちの様子。

歴代のアイドルジャケットを目の前に「これらの写真を目の前にすれば、丼飯が何杯でもいけます!」と終始ハイテンションな発言で会場のファンを沸かせた。大ファンと公言する松田聖子コーナーについては「聖子さんはレジェンドでフェニックスで神様、妖精!!」と、目をうるませながら大感激大興奮。「アイドル文化は日本の宝、なくてはならない存在です!」とアイドルへの熱い想いを語った。

◆高級オーディオでアイドル音源を聴こう!

(日時) 7月26日 19:30 ~ 20:30 (場所) MJG2013 渋谷会場

(出演) 武田昭彦 (「BeatSound」「digiFi」編集長)

(機材協力) 株式会社バラッド



総額700万円という高級オーディオを使用し、70年代のピンクレディーから松田聖子を経て、今まさに話題沸騰中の小泉今日子、そして現代のアイドル Negicco、ももいろクローバーZまで、1970 - 2013年の女性アイドルを網羅する豪華なラインアップを視聴した。

松田聖子の「渚のバルコニー」は、LP / CD / Blu-spec CD2™ と、3タイプのメディアで聴き比べを行い、ラストには発売前の貴重な音源として「あまちゃん」で小泉今日子演じる天野春子が歌う「潮騒のメモリー」をフルコーラス鑑賞して締めくくり、会場で展示中の500枚以上のアイドルジャケットに囲まれながら、耳にも目にも、大変贅沢な環境での視聴会となった。

◆おニャン子クラブ TALK SHOW ニャンギラス再結集! の巻

(日時) 7月28日 15:00 ~ 15:30 (場所) MJG2013 渋谷会場

(出演) 立見里歌、樹原亜紀、名越美香、白石麻子 (進行: 久保田泰平 (音楽ライター))



80年代に一世を風靡したアイドル、おニャン子クラブの派生ユニット「ニャンギラス」の全メンバーが再結集を果たしたトークショー。メンバーと同世代の観客が会場に集い、熱い拍手による出迎えを受け、ユニット結成秘話やおニャン子メンバー間の派閥話(?)など、今だからこそ話せるトークが炸裂し、大盛況となった。

(敬称略)

PICK UP

今月のニュース・ピックアップ



コ・フェスタ 2013 開催

コ・フェスタ（JAPAN 国際コンテンツフェスティバル）が今年度も開催される。

コ・フェスタは、日本が誇るゲーム、アニメ、マンガ、キャラクター、放送、音楽、映画といったコンテンツ産業およびファッション、デザインなどコンテンツと親和性の高い産業に関わる各種イベントが連携して開催する世界最大規模の統合的コンテンツフェスティバルであり、2007 年にスタートし本年度で 7 年目を迎える。

音楽イベントとしては、経済産業省および一般財団法人音楽産業・文化振興財団（PROMIC）が主催する第 10 回東京国際ミュージックマーケット（10th TIMM）が開催され、当協会は協力参加する。



CoFesta2013 イベント一覧

オフィシャルイベント

2013 年 9 月 2 日現在

	オフィシャルイベント	開催期間	主な開催場所
1	KYOTO CMEX 2013	9/6 (金) ~ 2014/3/9 (日)	みやこめっせ、京都国際マンガミュージアム 他
2	東京ゲームショウ 2013	9/19 (木) ~ 22 (日)	幕張メッセ
3	日本ゲーム大賞 2013	9/19 (木) ~ 22 (日)	幕張メッセ
4	CEATEC JAPAN 2013	10/1 (火) ~ 5 (土)	幕張メッセ
5	CMT	10/1 (火) ~ 2014/2/28 (金)	ホテル グランパシフィック LE DAIBA 他
6	Mercedes-Benz Fashion Week TOKYO	10/14 (月) ~ 19 (土)	渋谷ヒカリエ、メルセデス・ベンツ コネクション他
7	第 40 回「日本賞」	10/17 (木) ~ 24 (木)	NHK 放送センター
8	第 26 回東京国際映画祭	10/17 (木) ~ 25 (金)	六本木ヒルズをメイン会場に、都内の各劇場および施設・ホールを使用
9	第 10 回文化庁映画週間	10/17 (木) ~ 25 (金)	グランドハイアット東京、六本木アカデミーヒルズ 49 他
10	国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2013	10/22 (火)	東京プリンスホテル
11	第 10 回東京国際ミュージックマーケット	10/22 (火) ~ 24 (木)	ホテル グランパシフィック LE DAIBA Zepp DiverCity TOKYO
12	TIFFCOM 2013	10/22 (火) ~ 24 (木)	ホテル グランパシフィック LE DAIBA
13	東京国際アニメ祭 2013 秋	10/22 (火) ~ 24 (木)	ホテル グランパシフィック LE DAIBA
14	デジタルコンテンツ EXPO 2013	10/24 (木) ~ 26 (土)	日本科学未来館
15	マンガフェスティバル in シンガポール	11/8 (金) ~ 10 (日)	インターナショナル コンベンション & エキシビジョンセンター (シンガポール)
16	2013 年国際放送機器展 (Inter BEE 2013)	11/13 (水) ~ 15 (金)	幕張メッセ
17	第 30 回 ATP 賞	12/4 (水)	六本木ハリウッドホール

パートナーイベント

	パートナーイベント	開催期間	主な開催場所
1	第 4 回国際科学映像祭	8/1 (木) ~ 9/29 (日)	日本国内の科学館・プラネタリウム館・シアターなど 59 施設
2	第 35 回 PFF ぴあフィルムフェスティバル	9/14 (土) ~ 9/20 (金) など	渋谷シネクイント など各地
3	吉祥寺アニメワンダーランド 2013	10/5 (土) ~ 10/14 (月)	吉祥寺駅周辺 (井の頭公園ステージ・武蔵野商工会館・武蔵野公会堂ほか)
4	MPTE AWARDS 2013 ～一般社団法人日本映画テレビ技術協会 表彰式～	10/24 (木)	六本木アカデミーヒルズ 49
5	LA EigaFest 2013	12/6 (金) ~ 12/8 (日)	Egyptian Theatre (Hollywood, USA)

詳細は、コ・フェスタサイト (<http://www.cofesta.jp/>) をご参照ください。

ヒット曲で 振り返る 昭和



歌は世につれ世は歌につれ—

音楽評論家・反畑誠一氏の執筆のもと、

時代を彩ったヒット曲から、激動の「昭和」を追想する。

昭和59年(1984)

S59「つぐない／(唄) テレサ・テン」

(作詞) 荒木とよひさ (作曲) 三木たかし

日本での歌手活動は54年から始まる。まだ21歳なのにすでに中華圏ではスターであった。「今夜かしら明日かしら」(作詞/山上路夫、作曲/筒美京平)で新人アイドル歌手として鳴り物入りで日本デビューを果たした。当時のヒットソングは、「なみだの操」(殿さまキングス)を筆頭に、中条きよし「うそ」、渡哲也「くちなしの花」など男性歌謡全盛時代。一方女性陣は、アグネス・チャン「小さな恋の物語」、山口百恵「ひと夏の経験」が人気を集め、女性アイドル時代に突入していた。テレサにもその一角を期待されたが波に乗りきれず演歌歌謡曲に路線を転向。第2弾シングル「空港」(作詞/山上路夫、作曲/猪俣公章、編曲/森岡賢一郎)が大ヒットし、日本レコード大賞新人賞を受賞。スター街道の橋頭堡を築いた。ちなみに最優秀新人賞は、麻生よう子「逃避行」が掌中にした。

これを機にテレサは、日本のみならず香港(当時は英国領)を拠点に台湾やアジアの中華圏の各地を往来するスター歌手の日々を送るようになる。しかし台湾籍であることでアジア地域の不安定な政治情勢に巻き込まれ、日本とは疎遠の時期が生じる。しかしS30年代のヒット曲「何日君再来(ホーリーチュンツァイ)」(作詞/具林、作曲/劉雪庵)を歌う鄧麗君(テレサの本名)の純白の絹のレースのような歌声は不滅だった。

S59年、日本の音楽ファンの熱烈な要望もあって再来日が許可され、トラスレコードから「つぐない」(作詞/荒木とよひさ、作曲/三木たかし)で感動的な日本再デビュー

を果たすことになる。これを機に、「愛人」「時の流れに身をまかせ」の3部作がS61年にかけていずれもミリオンセラーを記録。昭和後期を代表するヒット曲になった。歌の伝播を担ったのは「有線放送」と「カラオケ」であった。

「10円玉であなたの大好きな歌をリクエスト」をキャチフレーズに広まった「有線放送」。その業界大手2社がテレビ局と提携し、毎年、リクエスト回数を基に「有線放送大賞」で、歌手を顕彰してきている。テレサ・テンは、前述の3部作でV3という快挙を成し遂げた。

その要因は、荒木・三木という絶妙のコンビが創出した歌謡曲の真髄を表現する魅力であった。よく詞が先か、メロディが先かという会話がある。二人の場合は「あうん」であったと聞く。三木たかしさんは、H21年他界した。彼の創作活動は、壮絶な葛藤の連続であった。何度も書き直しを繰り返しながら完成させていたという。その情念を歌うテレサ・テンのステージを3度も目の当たりにした。「時の流れ…」の時、テレビ出演が危ぶまれた彼女は海外から駆けつけ、生放送で歌った。歌い終えると目には大粒の涙が溢れていた。3度目の涙はことさら大きかった。歌声と同じく「純」な人だと貰い泣きした。そのアジアの歌姫も不慮の死から18年。今年は生誕60年の節目にあたる。永遠的鄧麗君。

ジャケット写真協力：一般財団法人古賀政男音楽文化振興財団
ユニバーサル ミュージック合同会社



S59「飾りじゃないのよ涙は／(唄) 中森明菜」

(作詞・作曲) 井上陽水

デビュー曲「スローモーション」(来生えつこ・来生たかお姉姉が作詞・作曲)は、S57年5月1日に発売された。まだEP盤であった。「花の57年組」と言われた女性新人アイドル、豊作の年だった。その年の大晦日に同時放送された「輝け!日本レコード大賞」新人賞は、シブがき隊、石川秀美、早見優、堀ちえみ、松本伊代の5組が受賞。小泉今日子、中森明菜は涙をのんだ。彼女はすでに第2弾シングル「少女A」と「セカンド・ラブ」をリリースしていた。その資質について、売野雅勇(「少女A」「1/2の神話」を作詞)は、「革命的な歌手」と評価していた。「中森明菜は8ビートを体内に秘めながら16ビートのグルーブ感も十分に発揮したまったく新しいタイプの歌手である。『スター誕生!』出場時に音楽家の審査員、松田トシの評価が低かったのはビート感に対する理解の相違が大きな原因だと考えられる(高護「歌謡曲」より)。

S57年は、レコード産業界にとって大変革期が訪れた。10月1日、CD(コンパクトディスク)が市販された。年末にはマイケル・ジャクソン「スリラー」が発売され、ミュージック・ビデオが世界中を席巻した。音楽の作り方、聴き方にも変化が伴った。当然、日本の歌謡曲へも影響が及んだ。範囲は、ビート、デジタルサウンド、メロディー、そして歌詞、歌唱など多岐に広がっていった。その渦中に中森明菜は、アイドルから歌姫への道を歩んで行くことになる。デビュー3年目、S59年元旦、7枚目のシングル「北ウ

イング」(作詞/康珍化、作曲/林哲司)がその第1歩だ。康珍化は、小泉今日子「まっ赤な女の子」「ヤマトナデシコ七変化」や高橋真梨子「桃色吐息」など女性歌手の作品を中心にヒット曲を手掛けていた。作曲の林哲司ともども歌謡曲から後のJ-POP路線を開拓してゆくこととなる。

その勢いは、井上陽水作詞・作曲による「飾りじゃないのよ涙は」の誕生とビッグヒットへとつながる。2人のコラボについて、「日本の歌謡史に残るほどの歴史的な名曲を作り上げた」と音楽専門誌は絶賛した。翌S60年、アイドル歌手としてスタートした中森明菜の青春は、ラテン調の「ミ・アモーレ」(作詞/康珍化、作・編曲/松岡直也)で、第27回日本レコード大賞を掌中にする。20歳5カ月の快挙であった。審査員の一人は「彼女は素晴らしい絶対音感の持ち主である」と絶賛した。

さらに翌S61年にも「DESIRE」(作詞/阿木耀子、作曲/鈴木キサブロー、編曲/椎名和夫)で日本レコード大賞史上初の連続V2を達成し、美空ひばりに次いで「昭和の歌姫」と評価されるようになったのである。惜しむらくは、「難破船」(S62作詞・作曲/加藤登紀子、編曲/白井良明)で前人未踏のV3が成らなかったことだ。安定した中低音の音域でリズムカルに聴き手の心情を魅了する歌唱は、昭和歌謡変遷期の貴重な財産であった。今やCD時代も30年余になる。

ジャケット写真協力：一般財団法人古賀政男音楽文化振興財団
株式会社ワーナーミュージック・ジャパン



当時の出来事

S59：(エンタメ業界)

- ・ソニー・ポータブルCDプレーヤー「D-50」発売、大ヒット
- ・都はるみ引退
- ・映画「風の谷のナウシカ」公開
- ・伊丹十三監督「お葬式」ヒット
- ・日劇ミュージックホール閉場
- ・NHK、世界初の衛星放送開始
- ・「金魂巻」刊行、話題に
- ・貸し暫定法施行

- ・日本レコードレンタル商業組合設立
- ・民間初の衛星放送局、日本衛星放送(WOWOW)設立

(その他一般)

- ・グリコ森永事件
- ・ロス疑惑
- ・サラエボ冬季五輪開幕
- ・カール・ルイス・ロサンゼルス五輪で4冠

- ・専売公社の民営化
- ・日本の人口1億2,000万人超
- ・エリマキトカゲが話題に
- ・キャベツ畑人形ブームに
- ・「禁煙パイポ」CMとともに大ヒット
- ・口臭防止液「リスティン」評判に
- ・ニッカウキスキー「ニッカピュアモルト」発売(2,500円)
- ・「システム手帳」がヒット



反畑誠一(音楽評論家)
立命館大学産業社会学部
客員教授(「ポピュラー音楽概論」)、日本音楽著作権協会理事、日本レコード大賞常任実行委員

2013年第2四半期（4月～6月）および上半期音楽配信売上実績について

2013年第2四半期は、数量で前年同期比82%の5,488万ダウンロード、金額で前年同期比79%の103億円となった。
この結果、2013年上半期の累計では、数量で前年比78%の1億1千366万ダウンロード、金額で前年比74%の212億円となった。

(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2013年4月～2013年6月 累計			
		数 量	前年同期比	金 額	前年同期比
	Master ringtones	5,910	51%	529	46%
	Ringback tones	16,329	81%	1,250	71%
シングルトラック	PC 配信・スマートフォン	22,426	142%	3,598	133%
	フィーチャーフォン	7,910	48%	2,110	39%
	小計	30,336	94%	5,707	71%
アルバム	PC 配信・スマートフォン	1,528	149%	1,600	146%
	フィーチャーフォン	2	-	1	-
	小計	1,530	149%	1,601	146%
音楽ビデオ	PC 配信・スマートフォン	540	95%	144	93%
	フィーチャーフォン	237	34%	84	29%
	小計	777	61%	228	52%
その他	サブスクリプション (PC 配信・スマートフォン)			708	626%
	サブスクリプション (フィーチャーフォン)			37	42%
	その他 (その他のデジタル音楽コンテンツ)			289	67%
	小計	0	0%	1,034	162%
総合計		54,882	82%	10,349	79%

(数量:千回/金額:百万円)

	形態	2013年1月～2013年6月 累計			
		数 量	前年同期比	金 額	前年同期比
	Master ringtones	13,135	49%	1,195	45%
	Ringback tones	33,611	80%	2,580	70%
シングルトラック	PC 配信・スマートフォン	45,309	137%	7,285	135%
	フィーチャーフォン	16,762	45%	4,592	37%
	小計	62,071	89%	11,877	66%
アルバム	PC 配信・スマートフォン	3,140	157%	3,296	152%
	フィーチャーフォン	2	-	3	-
	小計	3,142	157%	3,299	152%
音楽ビデオ	PC 配信・スマートフォン	1,144	88%	304	88%
	フィーチャーフォン	558	35%	196	30%
	小計	1,703	59%	500	50%
その他	サブスクリプション (PC 配信・スマートフォン)			1,096	519%
	サブスクリプション (フィーチャーフォン)			69	44%
	その他 (その他のデジタル音楽コンテンツ)			587	69%
	小計	0	0%	1,752	144%
総合計		113,662	78%	21,203	74%

注：数量・・・ダウンロード回数

Monthly Production Report

2013年7月度レコード生産実績

7月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比 79%の 1,884 万枚・巻、金額で同 84%の 202 億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比 79%の 1,536 万枚・巻、金額で同 86%の 163 億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比 80%の 348 万枚・巻、金額で同 77%の 39 億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

			7 月実績						2013 年 1 月～2013 年 7 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
シ	8cmCD	邦	2	0	120%	1	0	128%	20	0	55%	14	0	47%
		洋	0	0	0%	0	0	0%	0	0	160%	0	0	115%
		計	2	0	112%	1	0	120%	21	0	55%	14	0	48%
ン	12cmCD	邦	5,181	34	76%	4,011	25	83%	34,824	32	98%	24,145	21	96%
		洋	134	1	281%	93	1	271%	507	0	55%	384	0	58%
		計	5,315	35	77%	4,104	25	85%	35,331	32	97%	24,528	22	95%
グ	小計	邦	5,183	34	76%	4,012	25	83%	34,845	32	98%	24,159	21	96%
		洋	134	1	281%	93	1	271%	507	0	55%	384	0	58%
		計	5,316	35	78%	4,106	25	85%	35,352	32	97%	24,542	22	95%
ル	12cmCD アルバム	邦	7,551	49	77%	9,904	61	86%	56,312	51	101%	72,185	64	98%
		洋	2,356	15	88%	2,150	13	91%	16,578	15	86%	15,189	13	86%
		計	9,907	64	79%	12,054	74	87%	72,890	67	97%	87,374	77	95%
CD 合計	CD 合計	邦	12,734	83	77%	13,916	85	85%	91,157	83	100%	96,343	85	97%
		洋	2,489	16	91%	2,244	14	94%	17,085	16	84%	15,573	14	85%
		計	15,223	99	79%	16,160	99	86%	108,242	99	97%	111,917	99	95%
アナログ ディスク	アナログ ディスク	邦	10	0	-	16	0	-	53	0	82%	76	0	313%
		洋	5	0	53%	9	0	83%	71	0	141%	117	0	168%
		計	15	0	164%	24	0	235%	123	0	108%	193	0	206%
カセット テープ	カセット テープ	邦	106	1	79%	87	1	80%	875	1	78%	691	1	77%
		洋	0	0	0%	0	0	-	1	0	20%	1	0	108%
		計	106	1	78%	87	1	80%	876	1	78%	691	1	77%
その他	その他	邦	8	0	73%	10	0	83%	91	0	79%	126	0	96%
		洋	8	0	38%	17	0	37%	132	0	51%	263	0	58%
		計	16	0	50%	27	0	46%	223	0	59%	389	0	66%
合 計	合 計	邦	12,857	84	77%	14,029	86	85%	92,175	84	99%	97,236	86	97%
		洋	2,502	16	91%	2,269	14	93%	17,289	16	84%	15,953	14	84%
		計	15,359	100	79%	16,299	100	86%	109,464	100	97%	113,190	100	95%

● 音楽ビデオ

		7 月実績						2013 年 1 月～2013 年 7 月累計					
		数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	邦	3,056	88	77%	2,928	74	67%	28,146	88	89%	30,408	76	90%
	洋	160	5	79%	130	3	62%	1,349	4	53%	1,415	4	53%
	計	3,216	92	77%	3,058	77	67%	29,495	92	86%	31,823	79	87%
Blu-ray Disc	邦	258	7	152%	857	22	168%	2,362	7	184%	7,836	20	171%
	洋	9	0	108%	33	1	143%	150	0	78%	444	1	86%
	計	267	8	150%	890	23	167%	2,512	8	170%	8,279	21	163%
テープ・その他		0	0	12900%	0	0	15250%	2	0	27%	5	0	35%
合 計	邦	3,314	95	80%	3,786	96	78%	30,510	95	92%	38,248	95	99%
	洋	169	5	80%	163	4	70%	1,499	5	55%	1,859	5	58%
	計	3,483	100	80%	3,948	100	77%	32,009	100	89%	40,107	100	96%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

			7 月実績						2013 年 1 月～2013 年 7 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			15,359	82	79%	16,299	80	86%	109,464	77	97%	113,190	74	95%
音楽ビデオ			3,483	18	80%	3,948	20	77%	32,009	23	89%	40,107	26	96%
合 計	合 計	邦	16,171	86	77%	17,815	88	84%	122,685	87	97%	135,485	88	98%
		洋	2,671	14	90%	2,432	12	91%	18,788	13	81%	17,812	12	81%
		計	18,842	100	79%	20,247	100	84%	141,473	100	95%	153,297	100	95%

● ビデオ（含音楽ビデオ）

			7 月実績						2013 年 1 月～2013 年 7 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD			6,372	76	80%	8,842	64	75%	51,954	80	90%	74,065	66	88%
テープ・その他			1,974	24	147%	4,884	36	112%	12,944	20	150%	38,169	34	153%
合 計			8,346	100	90%	13,726	100	85%	64,897	100	98%	112,234	100	103%

● オーディオ/ビデオ合計

			7 月実績						2013 年 1 月～2013 年 7 月累計					
			数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオ			15,359	65	79%	16,299	54	86%	109,464	63	97%	113,190	50	95%
ビ デ オ			8,346	35	90%	13,726	46	85%	64,897	37	98%	112,234	50	103%
合 計			23,705	100	82%	30,025	100	86%	174,362	100	97%	225,424	100	99%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

音楽ソフト

邦楽

アルバム

● プラチナ

FEEL	安室 奈美恵	2013.07.10	AMI
I	いきものがかり	2013.07.24	ES
なんだこれくしょん	きゃりーぱみゅぱみゅ	2013.06.26	WJ
BUMP OF CHICKEN I [1999-2004]	BUMP OF CHICKEN	2013.07.03	TF
BUMP OF CHICKEN II [2005-2010]	BUMP OF CHICKEN	2013.07.03	TF
人生×僕＝	ONE OK ROCK	2013.03.06	ASI

● ゴールド

A GIRL ↑ ↑ mixed by DJ和	ヴァリアス	2013.01.16	AI
Heart Song	クリス・ハート	2013.06.05	UM
天晴～オールタイム・ベスト～	さだ まさし	2013.06.26	UC
Boys Meet U	SHINee	2013.06.26	UM
Hero	SUPER JUNIOR	2013.07.24	AMI
NEWS	NEWS	2013.07.17	JE
The Best of Shogo Hamada vol.3 The Last Weekend	浜田 省吾	2010.10.06	SE
予襲復讐	マキシマム ザ ホルモン	2013.07.31	VAP

シングル

● ダブル・プラチナ

美しい稲妻	SKE48	2013.07.17	AMI
-------	-------	------------	-----

● プラチナ

ガールズルール	乃木坂46	2013.07.03	SR
---------	-------	------------	----

● ゴールド

潮騒のメモリー	天野 春子 (小泉 今日子)	2013.07.31	V
ハルウタ	いきものがかり	2012.04.25	ES
BURNING UP	EXILE TRIBE (三代目 J Soul Brothers VS GENERATIONS)	2013.07.10	AMI
SUMMER NUDE '13	山下 智久	2013.07.31	WJ
自由への進撃	Linked Horizon	2013.07.10	PC
ラップ練習中	渡辺 麻友	2013.07.10	SR
The Beginning	ONE OK ROCK	2012.08.22	ASI

※日付は発売日

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上
以降、100万ごとに賞を設定		

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ **AI**: ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ / **AMI**: エイベックス・マーケティング / **ASI**: A-Sketch / **ES**: EPIC レコードジャパン / **JE**: ジャニーズ・エンタテインメント / **PC**: ポニーキャニオン / **SE**: エスエムイーレコーズ / **SI**: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル / **SR**: ソニー・ミュージックレコーズ / **TF**: トイズファクトリー / **UC**: ユーキャン / **UM**: ユニバーサルミュージック / **V**: ビクターエンタテインメント / **VAP**: バップ / **WJ**: ワーナーミュージック・ジャパン

有料音楽配信

※「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

「着うたフル®」

邦楽

● ゴールド

ミュージック・アワー	ポルノグラフィティ	2007.11.21	SE
------------	-----------	------------	----

「PC 配信 (シングル)」

邦楽

● プラチナ

ヒカリヘ	miwa	2012.08.13	SR
------	------	------------	----

● ゴールド

ひこうき雲	荒井 由実	2013.07.03	UM
Precious	伊藤 由奈	2006.05.03	SR
Flower Song	EXILE	2013.05.29	AMI
スターブレイション	ケラケラ	2013.04.18	UM
Good-bye days	YUI for 雨音 薫	2006.06.28	SR

洋楽

● ゴールド

アイ・ウオント・イット・ザット・ウェイ	バックストリート・ボーイズ	2005.02.16	SI
---------------------	---------------	------------	----

※日付は配信開始日

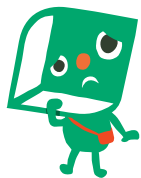
協会からのお知らせ

10月22日から24日にかけて「第10回東京国際ミュージックマーケット（10th TIMM）」が開催されます。

昨年に引き続き、「TIFFCOM2013」「東京国際アニメ祭2013秋」「10th TIMM」によるコンテンツマーケットがお台場の同一会場に集い華やかに開催されます。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.timmkt.jp/>



エルマーキャラクター

エルマーくん

THE RECORD No.646 2013年9月号

一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 斉藤 正明
編集人 田口 幸太郎
発行日 2013年9月18日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

「大事なものは、たいてい面倒くさい」

宮崎駿氏がドキュメンタリー番組で語っていた言葉です。

仕事や日常に真摯に向き合う人だからこそ出てくる言葉だな…と思い、シビレしました。

本号掲載のジャケット大賞受賞コメントでも、アーティストが楽曲に込めた想いと日々向き合いながらジャケットデザインに携わるクリエイターの方々の言葉が心に染みました。(T)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (<http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。